(様式第3号)

## 企業•団体名(宮下建設株式会社

# SDGs達成に向けた具体的な取組(要件2) 【R5.11.30変更】

項	カ				1				主な	SDGs (17	7ゴールと	169	ターゲッ	ト)関連	項目	
目	テゴリ	チェック項目	取組	【非該当】 の場合	【予定】の 場合	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載)	1	2 3	4	5 6	7 8	9	10 11	12 13	14 1	15 16 1
		)	レベル	選択入力	選択入力	(【非該当】を選択した場合こちらには理由記載)	1 000 864648	2 mm 8 mm 4 mm	4 222-22	<b>₫</b>	* * * * * * * * * * * * * * * * * * *	\$ ::::::: &	10:0000 11:00000 AB4a	<b>∞</b>	H :::	¥ %
1		【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制 を整備し、差別がないことを確認している	基本(必須)			雇用・年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体 制を整備し、差別がないことを確認しています。 経営陣が積極的に関与しており相談窓口の設置・周知を行っています。	:			5.1 5.2 5.5	8.5 8.7 8.8		10.2 10.3			16.1 16.2 16.7
2		【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相 談体制を整備している	基本(必須)			就業規則に明記しており、相談窓口の設置・社内周知を行っています。				5.1 5.2 5.5	8.5 8.8					16.1
3		【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本(必須)			部門ごとに徹底管理しており、最終的に安全衛生委 員会にてチェックを行っています。					8.5 8.8					
4		【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本(必須)			外国人の直接雇用はありません。協力業者で雇用している外国人労働者に対する差別、人権侵害の無いよう徹底しています。	`		4.4		8.7 8.8		10.2 10.3			
	人権	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでい る	基本(必須)			必要に応じた安全教育の徹底 安全パトロールの実施による安全指導を行っています。		3			8					
3	• 労 働	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本(必須)			メンタルヘルスに関する方針と計画の策定 両立支援の周知と相談窓口の設置しています。		3								
7	-	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環 境の整備に取り組んでいる	基本(必須)			女性、障がい者、高齢者が不自由なく働ける環境整 備に努めています。				5.1 5.5	8.5		10.2			
8		【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本			従業員の希望を反映できるように面談を実施して 計画的に教育訓練の機会を提供しています。			4	5.5	8	9				
9		【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本(必須)			同一労働同一賃金の原則に沿って対応を行っていま す。	₹			5.5	8.5		10.2 10.3			
10		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			健康経営優良法人の認定を受けています。		3			8					
11		【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本(必須)			法に則った適切な処理処分を行っています							11.6	12	14.1	
	環	【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本(必須)			照明のLED化 太陽光発電等クリーンエネルギーの導入などに努めています。	享				7.3			13		
	境	【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本			照明のLED化 太陽光発電等クリーンエネルギーの導入などに努めています。	<b></b>				7.2 7.3			12.4 13.3		
14		【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使 用に取り組んでいる	基本(必須)			法に則って取り扱うよう徹底しています。		3.9		6.3			11.6	12.4		

項 目 番 リ	チェック項目	取組	【非該当】 の場合	【予定】の 具体的な取組 場合 (県などの取得認証があれば、併せて記載)	1 2 3	主なSDG   4   5	s (17ゴ-   6   7			ゲット) 11   12			5   16	17
番 ゴ号 リ	ゴ , エノノ 残日 リ	レベル	選択入力	場合 (県などの取得認証があれば、併せて記載) 選択入力 (【非該当】を選択した場合こちらには理由記載)	1 :::. 2 ::: 3 :: -4	4 *************************************	<b>*</b>	*****	9 minum	11	13 :::::	15:	16 ****	? ∰
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本(必須)		周囲の環境維持、環境美化に努めています			6.6					1	15	
16	【3 Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本(必須)		適切な分別を行いリサイクルに努めています。						13	1	4.1		
17	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ (任意)					6.4 6.6							
18 環境	【環境マネジメントシステム】 ・IS014001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ (任意)		認証の予定はありませんが準じた運用ができるように 努めています。	3.	9	6 7			12	13.3	14 1	15	
19	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ (任意)		自社HP等で環境整備活動の様子を公開しています	,					12.6				
20	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ (任意)		社屋に太陽光発電パネルを設置して再生可能エネポー利用促進に努めています。	L		7.2				13			
21	<ul><li>【天然資源の持続的利用】</li><li>・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる</li></ul>	チャレンジ (任意)		フェアトレードの認証をされている建設資材(主に木材)の使用を徹底しています。						12.2	13	14 1	15	
22	<ul><li>【汚職・贈収賄防止】</li><li>・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している</li></ul>	基本(必須)		就業規則に明記して社内に徹底しています。									16 16.5	
23	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本(必須)		就業規則に明記して社内に徹底しています。									16	
24	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本(必須)		社内教育にて徹底しています。				8.2 8.3	9					
公正 25 事業	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本(必須)		社内教育にて徹底しています。									16	
26 行	【紛争鉱物】	チャレンジ (任意)		紛争鉱物の取り扱いが無い事を確認しました。									16	
27	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ (任意)		協力会企業、建設業協会等連携を行い認識を共有しています。		5		8	10	12	13	14 1	15 16	17
28	【パートナーシップ構築宣言】(R5.9.5~追加) ・中小企業庁等が推進する「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表している ■パートナーシップ構築宣言サイト: https://www.biz-partnership.jp/	基本(必須)		【予定】 パートナーシップ構築宣言を作成公表予定です。	3			8	9 10					17

項			Full-Mile ste W							と169ター					
目	チェック項目	取組	【非該当】 の場合	【予定】の  具体的な取組   場合 (県などの取得認証があれば、併せて記載)	1 :	2 3	4 5	6	7 8	9 10	11	12	13	14 15	16 17
項目番号	7-77-81	レベル	選択入力	選択入力(【非該当】を選択した場合こちらには理由記載)	http://www.	3	4 min*** 5 min**	6	***	9 HILTER 10 LETER	A 14	<b>∞</b>	13 :::::	15 tirm	16 1111 17 1111
29	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本(必須)		引き渡し後に想定されるリスクを洗い出し、施主に説 明を行います。		3.9						12.4			
製品・サー	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本(必須)		現在は認証を継続していないがISO9000の認証基準に に 準じた社内システムを構築して、品質保証活動を行っ ています。						9					
31 ス	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ (任意)						6				12	13	14 15	
32	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			1 :	2 3	4 5	6	7 8	9 10	11	12	13	14 15	16 17
33	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本(必須)		地域貢献活動を積極的に行っています。			4			9	11	12		14 15	17
34 貢献	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ (任意)		社会貢献活動を積極的に行っています。 2025年7月上伊那災害時支援ネットワークに加入			4				11			14 15	17
35	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用(地消地産、地産外商) している	チャレンジ (任意)		地産地消、地元企業の積極的な活用を心がけています。					8	9	11	12	13		
36	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本(必須)		経営計画方針書、品質方針を明文化、掲示して社内で共有しています。					8	9					17
37	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築 している	基本(必須)		就業規則に明記徹底を行っています。											16
38	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を 整備している	基本(必須)		総務部門で対応しています。											16
39 組織	はす   影響を把握し、週切に対応している(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全	基本(必須)		自社の活動がステークスホルダーへ与える影響の把 握に努め、適切に対応するように努めています。											16 17
40 41 42	【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ (任意)		社内の品質システム内でリスクマネジメントに関するプロセスを整備しています。											16
	・CSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組	チャレンジ (任意)		CSRの考えに基づき当社の活動が社会・影響に及ぼす影響に対して責任を持った対応をするように努めています。											16
	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ (任意)		BCPのの策定を行っています。						9	11		13 13.1		16
43	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ (任意)		後継者候補がいます。					8	9					17

### 上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2 3	4	5	6	7	8 9	10	11	12 1	3 14	15	16 17

## 【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されていることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取組む予定のものであっても、その取組を「具体的な取組」を記載いただければ 登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前の【予定】を選択入力してください。)
- ・【非該当】欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合に選択入力し、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載するほか、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、できるだけ、その旨を併せて記載してください。 (※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、女性の活躍推進企業知事表彰、男女共同参画推進県民会議表彰、障がい者雇用優良事業所等表彰、信州豊かな環境づくり県民会議表彰、長野県技能評価認定制度、NAGANOものづく りエクセレンス認定、信州福祉事業所認証・評価制度、信州リサイクル製品認定制度、信州の環境にやさしい農産物認証制度、長野県原産地呼称管理制度、信州おもてなし大賞、えるぼし認定、循環型社会形成推進功労者表彰、森林認証 制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)
- 〇 この「要件2」は、ISO26000(※1)、RBA(Responsible Business Alliance)(※2)行動規範等を参考に、非財務情報(SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項)について整理し作成
- 〇 「SDGsとの関連性」については、各項目について、169のターゲットに直接的に当てはまる場合は**黒字**、 間接的(結果として)に寄与する17ゴールが当てはまる場合は、<u>赤字</u>で番号を記載
- 〇 企業が県へ申請する際には、チェック欄へのチェックとあわせ、「具体的な取組」へ取組内容を記載 ※1…組織の社会的責任に関する国際規格 ※2…労働環境、製造プロセスの環境負荷に対する責任を持っていることを確認するための規定